

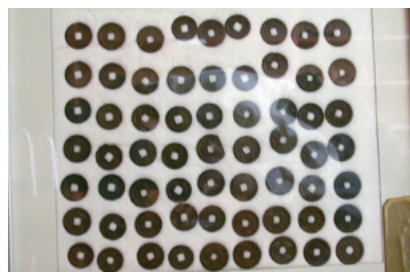


3 尾瀬と人との関わり / 自然保護の舞台として

24 ページの歴史年表にもあるように、尾瀬と人との関わりは昔からありました。初めは物々交換のための道や、狩猟や釣りの場として訪れる人もいました。特に群馬県の大清水から三平峠をこえて尾瀬沼のほとりを通り、福島県の沼山峠に続く道は、昔から「会津（沼田）街道」と呼ばれ、食料品や雑貨を運んでいた地元の人々にも親しまれる道でした。この道が通っている尾瀬沼南岸の三平下というところでは、江戸時代から明治時代にかけて使われていたお金（寛永通宝）も掘り出されています。



馬で荷を運ぶ



三平下から掘り出された昔のお金

明治時代に入ってしばらくすると、尾瀬で最初の山小屋が建てられたり、尾瀬の自然を調査する人たちがやってきます。同じ頃、尾瀬の地形を利用して発電のためのダムや至仏山にトンネルを掘って尾瀬の水を利根川に流すといった計画が出ましたが、尾瀬の自然を愛する人々は、尾瀬のすばらしさを世の中に伝え、自然を守ろうとうったえるようになりました。

昭和30年代になると、「夏の思い出」という歌で有名になった尾瀬にたくさんの人が訪れるようになります。多くの人が尾瀬を歩くことで、湿原は踏みつけられたため、植物が育たなくなる現象が進んでいきました。そこで、自然を守るために木道を本格的に整備したり、本来尾瀬にあった自然を取りもどすための植生回復作業（P28）が始まり、その作業は今も続けられています。



見晴地区の混雑（昭和30年代）

また、昔の会津（沼田）街道を整備して群馬と福島をむすぶ道路をつくる計画もありました。しかし、ここでも道路の開通によって尾瀬の自然が

こわれることを心配した人々の反対運動によって、その計画は中止になりました。

たくさんの登山者が捨てた大量のごみ
が問題となったこともありました。その
ため「ごみ持ち帰り運動」が始まり、尾
瀬だけでなく全国
にもこの運動は
広がっていきまし



▲工事が中止になった道路（岩清水付近）

た。現在ではごみ持ち帰り運動をはじめ、ボランティアによる清掃活動などによって、尾瀬のきれいな環境が守られています。



▲ごみ箱があった頃

そして最近では、尾瀬の水を汚さないようにする施設の整備や、きれいな空気を守るためのクリーンなエネルギーとして、太陽光発電を取り入れるなどの取り組みも始まっています。



▲太陽光発電のパネル



▲太陽光発電の表示板（東京電力設置）

このように尾瀬は、自然がこわれそうになるたびに、人々が集まり、話し合い、さまざまな努力をして自然を守ってきた歴史があります。



尾瀬の歴史年表

尾瀬と私たちがこれまでどのように関わってきたのか、主なできごとを歴史年表で見てみましょう。

1544 (天文 13) 年	ひの え またむら 檜枝岐村に大洪水がおこる。このとき燧ヶ岳が最後の噴火をしたといわれている
1600 (慶長 5) 年	沼田城主によって会津 (沼田) 街道が整備され、上州 (群馬県) と会津 (福島県) がつながり人が行き来するようになる
1889 (明治 22) 年	ひらの ちようぞう 平野長蔵が燧ヶ岳神社をひらき、沼尻に行者小屋をたてる (人が住み始める)
1894 (明治 27) 年	群馬県の「利根水源探検隊」が尾瀬を通過する
1903 (明治 36) 年	尾瀬ヶ原発電計画が発表される
1905 (明治 38) 年	植物学者・武田久吉が尾瀬に調査に入る
1934 (昭和 9) 年	尾瀬が日光国立公園の一部に指定される
1949 (昭和 24) 年	ラジオ番組で「夏の思い出」が放送される。尾瀬が全国的に有名となり多くの人を訪れるようになる
1950 (昭和 25) 年	第1次尾瀬総合学術調査が行われる (～昭和 27 年)
1953 (昭和 28) 年	日光国立公園特別保護地区に指定される
1960 (昭和 35) 年	尾瀬が国の「特別天然記念物」に指定される
1965 (昭和 40) 年	御池～沼山の間に道路が建設される
1966 (昭和 41) 年	荒れた湿原の植生復元作業が、群馬県・福島県で始まる
1971 (昭和 46) 年	大清水～沼山の道路建設工事が中止される 尾瀬の自然保護運動が全国に広まる
1972 (昭和 47) 年	尾瀬でごみ持ち帰り運動が始まる
1974 (昭和 49) 年	混雑する時期の交通規制が始まる
1977 (昭和 52) 年	第2次尾瀬総合学術調査が行われる (～昭和 54 年)
1994 (平成 6) 年	第3次尾瀬総合学術調査が行われる (～平成 9 年)
1995 (平成 7) 年	おぜい ほごいだん 尾瀬保護財団が設立される
2005 (平成 17) 年	尾瀬がラムサール条約湿地に登録される
2007 (平成 19) 年	尾瀬国立公園が誕生する
2017 (平成 29) 年	第4次尾瀬総合学術調査が行われる (～令和元年)

尾瀬ミニ博士度チェック



【尾瀬の位置や地形】

Q1 尾瀬は、4つの県にまたがっています。それは何県ですか？

--	--	--	--

Q2 尾瀬には、山道を歩いて入山します。群馬県にある入山口は？

--	--	--

Q3 至仏山と燧ヶ岳の標高は？

至仏山	m
-----	---

燧ヶ岳	m
-----	---

【尾瀬の特徴】

Q4 尾瀬ヶ原などの湿原は泥炭でできています。この泥炭が積もる速さは？

また、尾瀬ヶ原の泥炭の厚さは？

積もる速さは 1年に	mm
---------------	----

厚さは	m
-----	---

Q5 尾瀬の年間平均気温は4～5℃で家庭のある場所と同じ温度。それは何？

--

【尾瀬でのマナー】

Q6 尾瀬では湿原や植物を守るためにどのようなことをしていますか？

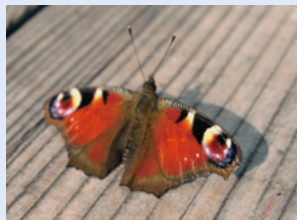
--

Q7 わたしたちが尾瀬を守るためにできることは何ですか？

--

●はじめて知ったこと、不思議に思ったこと、尾瀬で見つけてみたいものなどを書きとめましょう。

--



▲クジャクチョウ

ヒントと答え Q1:P1 Q2:P2 Q3:P7,P9 Q4:P12
Q5:P12 Q6:P26～P29 Q7:P32